

Ⅱ 調査結果の概要

1 農家

令和2(2020)年2月1日現在の総農家数は2,042戸で、平成27(2015)年に行われた農業センサスと比較すると、5年間に396戸(増減率△16.2%)減少した。

このうち、販売農家数は816戸、自給的農家は1,226戸で、5年間に販売農家が253戸(同△23.7%)減少し、自給的農家は143戸(同△10.4%)減少した。

販売農家が総農家数に占める割合は40.0%で、自給的農家が総農家数に占める割合は60.0%となっている。(表-1)

表-1 農家数

単位 { 農家数：戸
構成比・増減率：%

区分		総農家数	販売農家	自給的農家	区分	総農家数	増減率
平成27年 (2015年)	実数	2,438	1,069	1,369	平成12年 (2000年)	3,007	△15.6
	構成比	100.0	43.8	56.2	平成17年 (2005年)	3,005	-
令和2年 (2020年)	実数	2,042	816	1,226	平成22年 (2010年)	2,799	△6.9
	構成比	100.0	40.0	60.0	平成27年 (2015年)	2,438	△12.9
増減率		△16.2	△23.7	△10.4	令和2年 (2020年)	2,042	△16.2

※平成17(2005)年については、平成22(2010)年2月1日現在の市の境域に基づいて組み替えた数値。

2 農業経営体

(1) 農業経営体数

① 農業経営体数

農業経営体数は858経営体で、そのうち個人経営体は834経営体、団体経営体は24経営体となり、構成比でそれぞれ97.2%、2.8%となった。(表-2)

表-2 農業経営体数

単位 { 経営体数：経営体
構成比：%

区分		農業経営体	個人経営体	団体経営体	法人経営体
令和2年 (2020年)	実数	858	834	24	22
	構成比	100.0	97.2	2.8	2.6

② 経営耕地面積規模別経営体数

経営耕地規模別に経営体数をみると、経営耕地規模が0.5～1.0ha未満の階層が構成比28.1%で最も多く、5.0ha以上が構成比5.5%で最も少なくなっている。(表-3)

表-3 経営耕地規模別経営体数

単位 { 経営体数：経営体
構成比：%

区 分	令和2年(2020年)	
	経営体数	構成比
農業経営体	858	100.0
個人経営体	834	97.2
0.3ha未満	57	6.6
0.3～0.5ha	204	23.8
0.5～1.0ha	241	28.1
1.0～1.5ha	107	12.5
1.5～2.0ha	57	6.6
2.0～3.0ha	65	7.6
3.0～5.0ha	56	6.5
5.0ha以上	47	5.5
団体経営体	24	2.8

【参考】経営耕地規模別農家数

単位 { 農家数：戸
構成比・増減率：%

区 分	平成22年(2010年)		平成27年(2015年)		増 減	
	農家数	構成比	農家数	構成比	増減数	増減率
総農家数	2,799	100.0	2,438	100.0	△ 361	△ 12.9
販売農家	1,288	46.0	1,069	43.8	△ 219	△ 17.0
0.3ha未満	21	0.8	19	0.8	△ 2	△ 9.5
0.3～0.5ha	323	11.5	264	10.8	△ 59	△ 18.3
0.5～1.0ha	423	15.1	326	13.4	△ 97	△ 22.9
1.0～1.5ha	195	7.0	167	6.8	△ 28	△ 14.4
1.5～2.0ha	118	4.2	94	3.9	△ 24	△ 20.3
2.0～3.0ha	87	3.1	80	3.3	△ 7	△ 8.0
3.0～5.0ha	83	3.0	77	3.2	△ 6	△ 7.2
5.0ha以上	38	1.4	42	1.7	4	10.5
自給的農家	1,511	54.0	1,369	56.2	△ 142	△ 9.4

③ 農業労働力保有状態別経営体数(個人経営体)

個人経営体について農業労働力保有状態別に経営体数をみると、農業専従者のいる経営体は595経営体、農業専従者のいない経営体は239経営体となった。

また、その構成割合をみると、農業専従者のいる経営体が71.3%、農業専従者のいない経営体は28.7%となっている。(表-4)

表-4 農業労働力保有状態別経営体数(個人経営体) 単位 { 経営体数：経営体
構成比：%

区 分		個人経営体 総 数	専 従 者 あ り				専従者なし
			計	男女の専従 者がいる	専従者は 男だけ	専従者は 女だけ	
令和2年 (2020年)	実 数	834	595	309	247	39	239
	構成比	100.0	71.3	37.1	29.6	4.7	28.7

【参考】農業労働力保有状態別農家数(販売農家)

単位 { 農 家 数：戸
構成比・増減率：%

区 分		販売農家 総 数	専 従 者 あ り				専従者なし
			計	男女の専従 者がいる	専従者は 男だけ	専従者は 女だけ	
平成22年 (2010年)	実 数	1,288	889	514	296	79	399
	構成比	100.0	69.0	39.9	23.0	6.1	31.0
平成27年 (2015年)	実 数	1,069	689	372	255	62	380
	構成比	100.0	64.5	34.8	23.9	5.8	35.5
増 減 率		△ 17.0	△ 22.5	△ 27.6	△ 13.9	△ 21.5	△ 4.8

④ 主副業別経営体数(個人経営体)

個人経営体について主副業別経営体数をみると、主業経営体は223経営体、準主業経営体は144経営体、副業的経営体は467経営体となり、構成比でそれぞれ26.7%、17.3%、56.0%となった。(表-5)

表-5 主副業別経営体数(個人経営体) 単位 { 経営体数：経営体
構成比：%

区 分		計	主業 経営体	65歳未満の 農業専従者 がいる	準主業 経営体	65歳未満の 農業専従者 がいる	副業的 経営体
令和2年 (2020年)	実 数	834	223	201	144	78	467
	構成比	100.0	26.7	24.1	17.3	9.4	56.0

【参考】主副業別農家数(販売農家)

単位 { 農 家 数：戸
構成比・増減率：%

区 分		計	主業農家	65歳未満の 農業専従者 がいる	準主業農家	65歳未満の 農業専従者 がいる	副業的農家
平成22年 (2010年)	実 数	1,288	349	319	381	154	558
	構成比	100.0	27.1	24.8	29.6	12.0	43.3
平成27年 (2015年)	実 数	1,069	276	257	215	93	578
	構成比	100.0	25.8	24.0	20.1	8.7	54.1
増 減 率		△ 17.0	△ 20.9	△ 19.4	△ 43.6	△ 39.6	3.6

(2) 世帯員数・就業状態

① 世帯員数

令和2(2020)年2月1日現在の個人経営体の世帯員数は3,091人で、本市の総人口に対する世帯員数の割合は1.2%となった。1経営体当たりの平均人数は3.7人となっている。

男女別では、男性が1,568人、女性が1,523人で、構成割合は、男性が50.7%、女性が49.3%となった。経営体人口のうち、65歳以上の人の占める割合は42.3%となった(表-6、7)

表-6 世帯員数(個人経営体)

単位 { 人数：人
割合：%

区 分	経営体人口	前 回 比 較		総 人 口 各年2月1日 現 在	総人口に対す る経営体人口 の 割 合	1経営体 平均人数
		増 減 数	増 減 率			
令和2年 (2020年)	3,091	-	-	253,119	1.2	3.7

【参考】世帯員数(販売農家)

単位 { 人 数：人
増減率・割合：%

区 分	農家人口	前 回 比 較		総 人 口 各年2月1日 現 在	総人口に対す る農家人口の 割 合	農家1戸 平均人数
		増 減 数	増 減 率			
平成7年 (1995年)	10,631	-	-	232,580	4.6	5.2
平成12年 (2000年)	9,309	△ 1,322	△ 12.4	239,060	3.9	5.1
平成17年 (2005年)	7,472	△ 1,837	-	260,579	2.9	4.9
平成22年 (2010年)	5,817	△ 1,655	△ 22.1	261,611	2.2	4.5
平成27年 (2015年)	4,308	△ 1,509	△ 25.9	257,510	1.7	4.0

表-7 年齢階層別世帯員数(個人経営体)

単位 { 人 数：人
構成比：%

区 分	令和2年(2020年)			
	総 数	0~14歳	15~64歳	65歳以上
計	3,091	199	1,583	1,309
構成比	100.0	6.4	51.2	42.3
男	1,568	104	836	628
女	1,523	95	747	681

【参考】年齢階層別世帯員数(販売農家)

単位 { 人数：人
構成比：%

区 分	平成 22 年(2010年)				平成 27 年(2015年)			
	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総 数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
計	5,817	578	3,426	1,813	4,308	358	2,409	1,541
構成比	100.0	9.9	58.9	31.2	100.0	8.3	55.9	35.8
男	2,869	310	1,758	801	2,172	193	1,277	702
女	2,948	268	1,668	1,012	2,172	165	1,132	839

表-8 年齢階層別の農業従事者数(自営農業に従事した世帯員数)(個人経営体)

単位 { 人数：人
構成比：%

区 分	総 数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
計	2,110	6	83	143	210	289	599	780
構成比	100.0	0.3	3.9	6.8	10.0	13.7	28.4	37.0
男	1,183	3	54	112	128	155	318	413
女	927	3	29	31	82	134	281	367

② 就業状態別経営体世帯員数(個人経営体)

15歳以上の個人経営体世帯員のうち、農業従事者は2,110人で、基幹的農業従事者は1,266人となった。

個人経営体における基幹的農業従事者について男女別にみると、男性は755人で、女性は511人となっている。これを年齢別にみると、若い階層で少なく、年齢階層が高くなるほど増える傾向にあり、65歳以上の階層の割合が65.9%と高くなっている。(表-9、10、図-1)

表-9 農業従事者数、基幹的農業従事者数(個人経営体15歳以上)

単位：人

区 分		農業従事者数	基幹的農業従事者数
令和2年 (2020年)	計	2,110	1,266
	男	1,183	755
	女	927	511

【参考】農業従事者数、農業就業人口、基幹的農業従事者数(販売農家15歳以上)

単位 { 人数：人
増減率：%

区 分		農業従事者数	農業就業人口	基幹的農業従事者数
平成22年 (2010年)	計	3,847	2,284	2,069
平成27年 (2015年)	計	2,871	1,907	1,647
	男	1,577	1,000	949
	女	1,294	907	698
増減率		△ 25.4	△ 16.5	△ 20.4

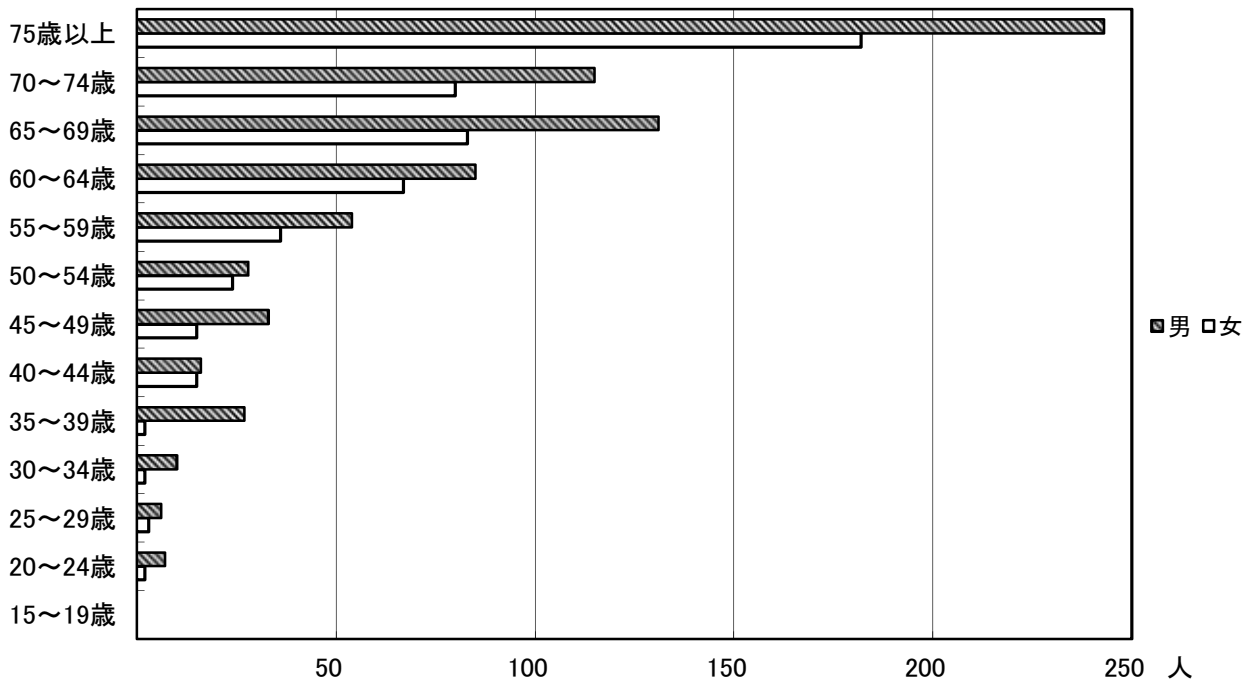
表-10 男女別年齢階層別基幹的農業従事者(個人経営体) 単位 { 人数:人
構成比: %

区分	計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
計	1,266	-	9	9	12	29	31	48
構成比	100.0	-	0.7	0.7	0.9	2.3	2.4	3.8
男	755	-	7	6	10	27	16	33
女	511	-	2	3	2	2	15	15

(つづき)

区分	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
計	52	90	152	214	195	425
構成比	4.1	7.1	12.0	16.9	15.4	33.6
男	28	54	85	131	115	243
女	24	36	67	83	80	182

図-1 男女別年齢階層別基幹的農業従事者(個人経営体)



(3) 経営耕地面積

① 経営耕地面積(個人経営体)

個人経営体における経営耕地面積は121,403aとなった。これを種類別にみると、田は37,926a、畑は26,015a、樹園地は57,462aとなった。

また、種類別の構成比では、田が31.2%、畑が21.4%、樹園地が47.3%となっている。1経営体当たりの経営耕地面積は146.3aとなっている。

経営耕地種目別経営体数は、田のある経営体が380経営体、畑のある経営体が483経営体、樹園地のある経営体が506経営体となった。(表-11, 12)

表-11 経営耕地種目別面積(個人経営体)

単位 { 面積 : a
構成比 : %

区 分	面積	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地	1経営体 当たり面積
令和2年(2020年)	121,403	37,926	26,015	57,462	146.3
構成比	100.0	31.2	21.4	47.3	-

【参考】経営耕地種目別面積(販売農家・実数)

単位 { 面積 : a
構成比・増減率 : %

区 分	面積	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地	1戸当たり 面積
平成22年(2010年)	164,261	45,202	25,213	93,846	127.5
構成比	100.0	27.5	15.4	57.1	-
平成27年(2015年)	145,470	41,230	25,907	78,333	136.6
構成比	100.0	28.3	17.8	53.9	-
対前回増減数	△ 18,791	△ 3,972	694	△ 15,513	9.1
増減率	△ 11.4	△ 8.8	2.8	△ 16.5	7.1

表-12 経営耕地種目別経営体数(個人経営体)

単位 : 経営体

区 分	個人経営体数	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地
令和2年(2020年)	830	380	483	506

【参考】経営耕地種目別農家数(販売農家・実数)

単位 { 農家数 : 戸
増減率 : %

区 分	販売農家数	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地
平成22年(2010年)	1,288	702	668	914
平成27年(2015年)	1,065	561	589	701
対前回増減数	△ 223	△ 141	△ 79	△ 213
増減率	△ 17.3	△ 20.1	△ 11.8	△ 23.3

② 借入耕地、貸付耕地(個人経営体)

個人経営体について、他の経営体等から耕地を借りている個人経営体数は224経営体で、借入面積は35,888aとなった。また、他の経営体等に耕地と貸し付けている個人経営体は170経営体で、面積は8,215aとなった。(表-13)

表-13 借入・貸付耕地(個人経営体)

単位 { 経営体数 : 経営体
面積 : a

区分	借入耕地		貸付耕地	
	経営体数	面積	経営体数	面積
令和2年 (2020年)	224	35,888	170	8,215

【参考】借入・貸付耕地(販売農家)

単位 { 農家数 : 戸
面積 : a
増減率 : %

区分	借入耕地		貸付耕地	
	農家数	面積	農家数	面積
平成22年 (2010年)	337	33,284	237	8,733
平成27年 (2015年)	285	31,734	214	9,414
増減率	△ 15.4	△ 4.7	△ 9.7	7.8

③ 施設園芸のある経営体数と施設面積(個人経営体)

施設園芸を営む個人経営体数は90経営体で、施設面積は1,468aとなった。面積別にみると、10~20aが最も多く、50a以上が最も少なくなっている。(表-14)

表-14 施設園芸(個人経営体)

単位 { 経営体数 : 経営体
面積 : a

区分	施設のある 個人経営体	面積	1a未満	1~5	5~10	10~20	20~30
令和2年 (2020年)	90	1,468	5	10	12	30	21

(つづき)

区分	30~50	50a以上
令和2年 (2020年)	10	2

【参考】施設園芸(販売農家)

単位 { 農家数 : 戸
面積 : a
増減率 : %

区分	施設のある 販売農家	面積	1a未満	1~5	5~10	10~20	20~30
平成22年 (2010年)	142	2,264	3	19	17	46	39
平成27年 (2015年)	113	1,932	8	13	12	35	26
増減率	△ 20.4	△ 14.7	166.7	△ 31.6	△ 29.4	△ 23.9	△ 33.3

(つづき)

区分	30~50	50a以上
平成22年 (2010年)	15	3
平成27年 (2015年)	15	4
増減率	0.0	33.3

(4) 農作物・家畜

① 農作物(個人経営体)

作物の種類別収穫個人経営体数は、稲が315経営体、次いで野菜類が260経営体、果樹類が218経営体の順となっている。(表-15)

表-15 作物の種類別作付(栽培)経営体数と種別作付(栽培)面積

単位 { 経営体数：経営体
面積：a
構成比：%

区 分	令和2年(2020年)		
	個人経営体数	作付(栽培)面積	
		面積	構成比
総 数	764	107,918	100.0
稲	315	X	X
麦 類	X	X	X
雑 穀	-	-	-
いも類	X	X	X
豆 類	28	330	0.3
工芸農作物	X	X	X
野 菜 類	260	11,129	10.3
花き類・花木	117	X	X
果 樹 類	218	8,344	7.7
その他の作物	20	X	X

単位 { 農 家 数：戸
面積：a
構成比・増減率：%

【参考】作物の種類別作付(栽培)農家数と種別作付(栽培)面積

区 分	平成22年(2010年)			平成27年(2015年)			
	販売農家数	作付(栽培)面積		販売農家数	作付(栽培)面積		
		面積	構成比		面積	構成比	増減率
総 数	1,192	X	X	990	X	X	X
稲	596	X	X	457	X	X	X
麦 類	4	X	X	3	88	0.1	X
雑 穀	17	97	X	7	X	X	X
いも類	93	575	X	88	521	0.4	△ 9.4
豆 類	34	X	X	23	X	X	X
工芸農作物	694	79,951	X	492	X	X	X
野 菜 類	472	12,828	X	350	X	X	X
花き類・花木	141	X	X	130	9,977	7.7	X
果 樹 類	-	-	-	267	X	X	X
その他の作物	36	X	X	34	X	X	X

② 施設園芸の種類別作付(栽培)個人経営体数と作付(栽培)面積

園芸施設のある個人経営体数は90経営体であった。

種類別では、野菜類を作付(栽培)した個人経営体が62経営体で最も多く、次いで花き類・苗木類が23経営体の順となっている。(表-16)

表-16 施設園芸の種類別作付(栽培)個人経営体数と作付(栽培)面積

単位 { 経営体数 : 経営体
面積 : a
構成比 : %

区 分	令和2年(2020年)		
	個人経営体数	面積	面積構成比
実個人経営体数	90	1,395	100.0
野菜類	62	918	65.8
花き類・花木	23	X	X
果 樹	X	X	X
その他の作物	X	X	X

【参考】施設園芸の種類別作付(栽培)販売農家数と作付(栽培)面積

単位 { 農家数 : 戸
面積 : a
構成比 : %

区 分	平成22年(2010年)			平成27年(2015年)		
	販売農家数	面積	面積構成比	販売農家数	面積	面積構成比
実販売農家数	145	X	X	113	X	X
野菜類	104	1,547	X	85	X	X
花き類・花木	34	X	X	26	609	X
果 樹	7	116	X	3	X	X
その他の作物	2	X	X	2	X	X

③ 家畜

家畜飼養個人経営体は、乳用牛の飼養経営体が1経営体、豚が3経営体、排卵鶏が3経営体、ブロイラーが1経営体となった。(表-17)

表-17 家畜飼養個人経営体数と飼養数

単位 { 経営体数：経営体
飼養頭羽数：頭・羽

区分	乳用牛			肉用牛			豚		
	個人経営体数	飼養頭数	1戸当たり頭数	個人経営体数	飼養頭数	1戸当たり頭数	個人経営体数	飼養頭数	1戸当たり頭数
令和2年(2020年)	1	X	X	-	-	-	3	121	40.3

(つづき)

区分	採卵鶏			ブロイラー		
	個人経営体数	飼養羽数	1戸当たり羽数	個人経営体数	出荷羽数	1戸当たり羽数
令和2年(2020年)	3	60,000	20,000	1	X	X

単位 { 農家数：戸
飼養頭羽数：頭・羽
増減率：%

【参考】家畜飼養販売農家数と飼養数

区分	乳用牛			肉用牛			豚		
	販売農家数	飼養頭数	1戸当たり頭数	販売農家数	飼養頭数	1戸当たり頭数	販売農家数	飼養頭数	1戸当たり頭数
平成22年(2010年)	2	X	X	1	X	X	2	X	X
平成27年(2015年)	-	-	-	3	X	X	1	X	X
増減率	-	-	-	200.0	X	-	△ 50.0	X	-

(つづき)

区分	採卵鶏			ブロイラー		
	販売農家数	飼養羽数	1戸当たり羽数	販売農家数	出荷羽数	1戸当たり羽数
平成22年(2010年)	2	X	X	1	X	X
平成27年(2015年)	3	84,600	28,200	1	X	X
増減率	50.0	X	-	0.0	X	-

④ 農産物販売金額1位の部門別個人経営体数

農産物を販売した個人経営体数は756経営体となった。

農産物を販売した個人経営体について、販売金額1位の部門別経営体数をみると、工芸農作物（構成比27.2%）の経営体が最も多く、次いで稲作（同20.4%）、果樹類（同17.6%）の順となった。

（表－18）

表－18 農産物販売金額1位の部門別個人経営体数

単位 { 経営体数：経営体
構成比：%

区 分	令和2年(2020年)	
	個人経営体数	構成比
計	756	100.0
稲 作	154	20.4
麦 類 作	-	-
雑穀・いも類・豆類	17	2.2
工芸農作物	206	27.2
露地野菜	83	11.0
施設野菜	50	6.6
果 樹 類	133	17.6
花き・花木	98	13.0
その他の作物	11	1.5
酪農・肉用牛	-	-
養豚・養鶏	4	0.5

【参考】農産物販売金額1位の部門別販売農家数

単位 { 農 家 数：戸
構成比・増減率：%

区 分	平成22年(2010年)		平成27年(2015年)		
	販売農家数	構成比	販売農家数	構成比	増減率
計	1,244	100.0	947	100.0	△ 23.9
稲 作	257	20.7	172	18.2	△ 33.1
麦 類 作	-	-	-	-	-
雑穀・いも類・豆類	9	0.7	15	1.6	66.7
工芸農作物	525	42.2	370	39.1	△ 29.5
露地野菜	99	8.0	86	9.1	△ 13.1
施設野菜	79	6.4	58	6.1	△ 26.6
果 樹 類	153	12.3	131	13.8	△ 14.4
花き・花木	93	7.5	101	10.7	8.6
その他の作物	21	1.7	8	0.8	△ 61.9
酪農・肉用牛	3	0.2	1	0.1	△ 66.7
養豚・養鶏	5	0.4	5	0.5	0.0

3 林業経営体

① 保有山林面積規模別林業経営体数

林業経営体を保有山林面積規模別の構成割合で見ると、5ha未満(保有林なしを含む)は14経営体(構成比31.1%)、5～10haは6経営体(同13.3%)、10～50haは20経営体(同44.4%)、50ha以上は5経営体(同11.1%)となっている。(図-2、表-19)

図-2 保有山林面積規模別林業経営体数

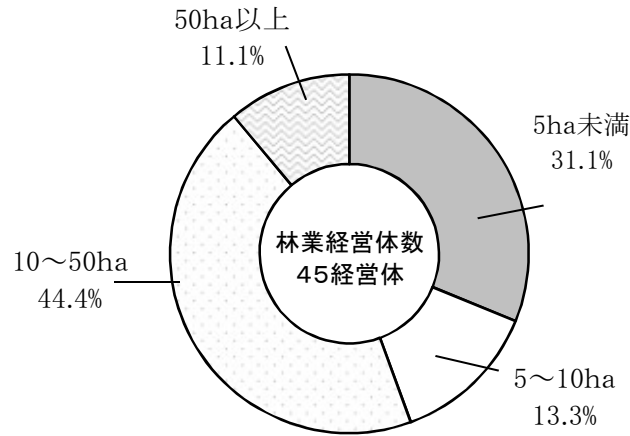


表-19 保有山林面積規模別林業経営体数

単位 { 経営体数：経営体
増減率：%

区分	平成27年(2015年)	令和2年(2020年)	増減率
計	63	45	△ 28.6
保有山林なし	4	5	25.0
5 ha未満	14	9	△ 35.7
5 ～ 10 ha	15	6	△ 60.0
10 ～ 20 ha	16	10	△ 37.5
20 ～ 30 ha	5	6	20.0
30 ～ 50 ha	3	4	33.3
50 ha以上	6	5	△ 16.7

② 保有山林面積

林業経営体の保有山林面積は、82,812aで、5年前と比べ8,924a(増減率△9.7%)減少した。(表-20)

表-20 保有山林面積

単位：a

区分	所有山林	貸付山林	借入山林	保有山林
平成27年(2015年)	87,478	198	4,456	91,736
令和2年(2020年)	69,527	100	13,385	82,812
増減率	△ 20.5	△ 49.5	200.4	△ 9.7